



矢巾東小の校庭で初期消火の訓練をする
自主防災会の皆さん

県では、台風接近に伴う豪雨を想定し、盛岡市・紫波町・矢巾町の3市町を会場に8月26日「岩手県総合防災訓練」を実施しました。

矢巾町の訓練会場は、矢巾東小学校。訓練内容は、町消防団による避難所設営や土のう作り、消火体験などを実施し、地域の自主防災組織や児童が訓練を行いました。また、矢巾東小の上級生は、盛岡南高校への広域避難訓練をし、応急手当やおにぎり作りを体験しました。

この日参加した住民や児童は、いつ、どこで起こるか分からない災害に備えるよい機会になりました。

台風接近による豪雨を想定 3市町で県総合防災訓練を実施

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課
(☎ 611-2724)



盛岡南高校で応急手当の体験をする矢巾東小の児童



1番にゴールした矢巾北中学校の男子チーム



たすきをつなぐ選手たち（矢巾中男子チーム）

8月25日、紫波郡中学校継走大会が紫波総合運動公園で行われ、紫波郡内の中学校4校が参加しました。

結果は、矢巾北中学校は男子・女子ともに優勝し、矢巾中学校の女子チームは2位でした。当日は天気にも恵まれ、選手は各校の心のこもった大きな声援に背中を押されコースを走り抜け、仲間へたすきをつないでいきました。5区を走った金子あみさん（矢巾中2年）は「自分に負けないように走った」と話しました。

優勝した矢巾北中学校は、9月29日に花巻市の日居城野運動公園陸上競で行われる第32回岩手県中学校駅伝競走大会に出場します。

快晴の下、たすきをつなぐ 紫波郡中学校継走大会



戦没者追悼式で戦没者を悼み、祈る

8月23日、田園ホールで行われた矢巾町戦没者追悼式に遺族など約160人が参加し戦没者へ祈りをささげました。県遺族連合会の甘竹会長が遺族会のあり方について講演をし、戦争を改めて考える機会となりました。



花いっぱい運動で県道を華やかに

秋の花いっぱい運動が9月3日に行われ、町内の中学生、自治会など約300人が参加。参加者は県道不動盛岡線の約1.5kmの区間にサルビアとマリーゴールドの花苗約1万6千本を植え、県道を華やかに飾りました。



元気いっぱい、徳田保育園運動会

徳田保育園では、9月9日に運動会を開催。園児たちは、ダンスの披露や徒競走、綱引きなど親子で楽しめる競技を実施。園児が元気に園庭を駆ける姿を見た観客から黄色い声援が飛んでいました。



握手を交わす小山社長（写真左）と高橋町長

町と(株)大東環境科学(小山克也社長)は8月21日「災害時における環境安全調査に関する協定」を締結しました。
これは、東日本大震災のような大規模災害発生時、化学物質(アスベストなど)が漏えいした際に、住民の健康や環境に悪影響を与えるような2次被害を防止する協定です。主に、大気や水質などの調査・分析を行い、原因の究明と対策について同社が指導、助言を行います。
小山社長は「この協定で住民の健康を守りたい。安心安全に役立ててほしい」と述べました。同様の協定を締結する例は全国的にも珍しく、県内では初となります。

(株)大東環境科学と協定を締結 災害時の環境被害に対処



高橋町長から花束を受け取る藤井さん

上赤林の藤井ヨシさんが9月3日に百歳を迎え、れすとらん文化で行われたお祝会に高橋町長が出席し、花束とお祝い状を手渡しました。
藤井さんは盛岡市下飯岡の出身で、兄1人と姉2人と弟2人の6人きょうだいで、好きな食べ物は納豆ご飯で昔はゲートボールをしていました。藤井さんは「家族や親しくしてくれる皆さんがいたから百歳を迎えることができました」と感謝の言葉述べ、高橋町長は「いつまでもお元気でいてほしい」と長寿をお祝いしました。なお、町内で百歳以上の町民は、9名になりました。

家族と友人の支えに感謝 藤井ヨシさんが百歳に